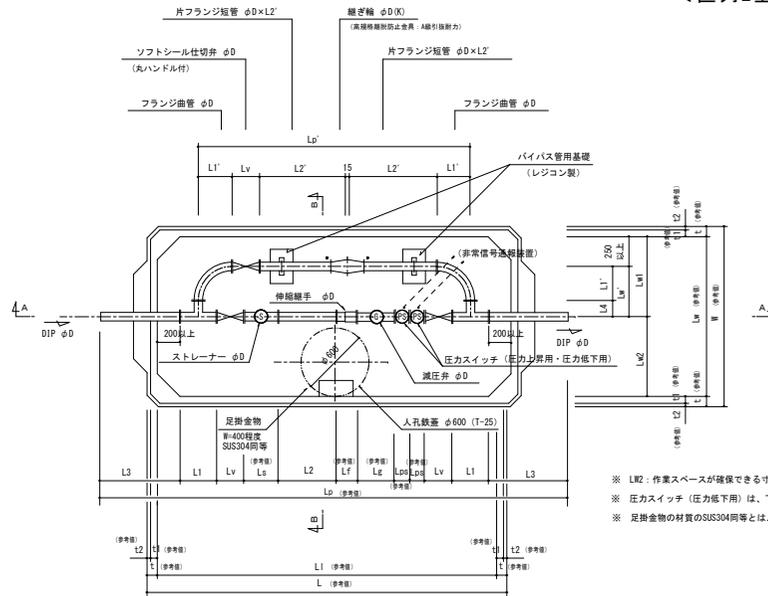


5 . 減圧弁標準図

減圧弁室及び室内配管 標準図：Case1

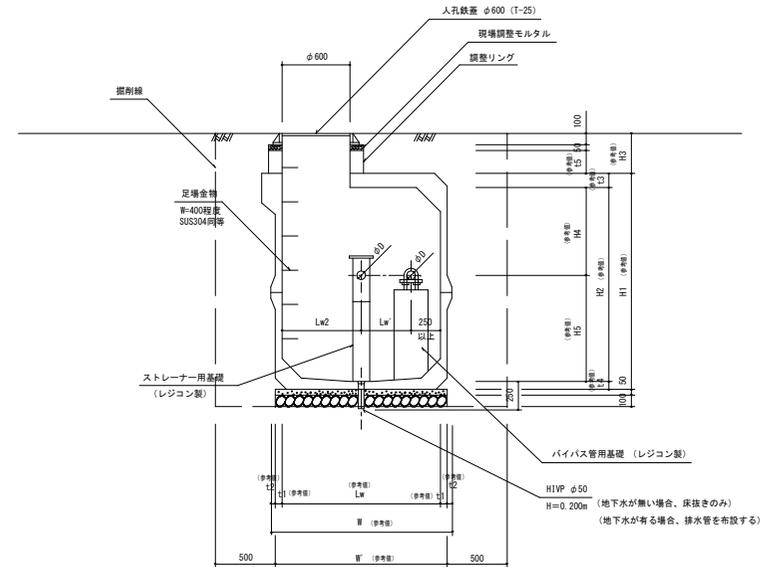
<直列2基・分割配置の場合>

平面図 (DIP配管の場合)

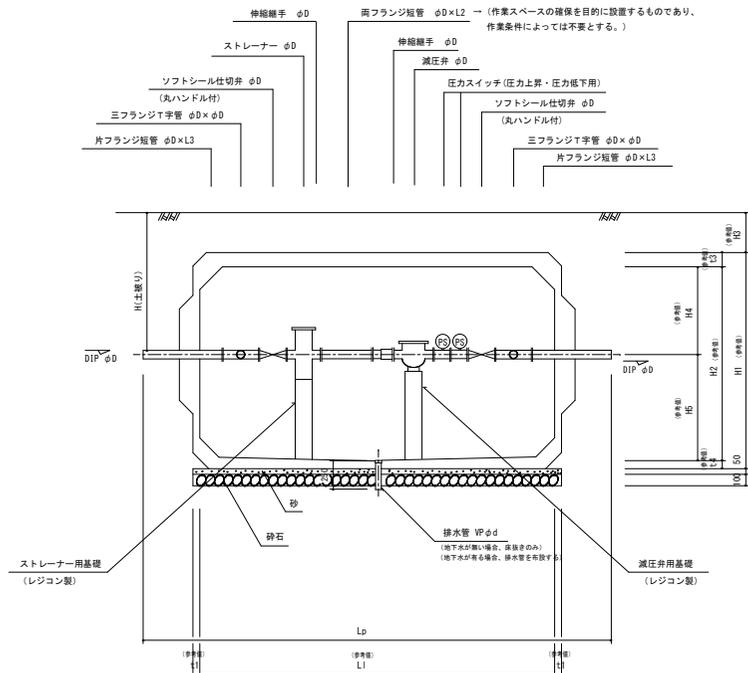


- ※ Lw2: 作業スペースが確保できる寸法とする。(600mm以上)
- ※ 圧カスイッチ (圧力低下用) は、下流側の減圧弁にのみ設置する。
- ※ 足掛金物の材質のSUS304同等とは、ポリプロピレン被覆等の防錆処理を施したものとす。

B-B断面図



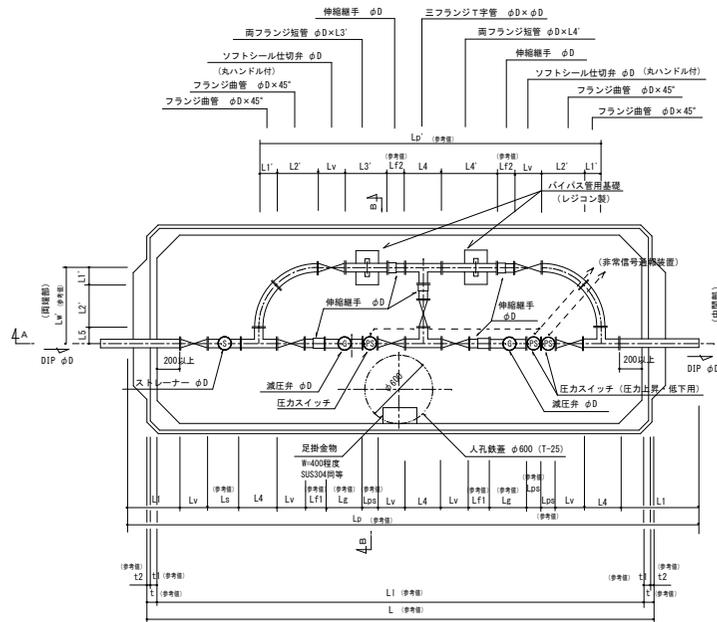
A-A断面図



- ※ メーカー毎に異なる寸法は参考値とする。
(設計上の採用寸法の基準については、水道局の指示による。)
- ※ ボックスは、レジコン製とし内空の必要容量は配管寸法を基に最小値を採用する。
- ※ 圧カスイッチ (圧力上昇用) は、上下流の2基とも設置し、故障番号は1本に集約して通報する。
圧カスイッチ (圧力低下用) は、下流側の減圧弁のみ設置し、故障番号を通報する。

図面番号	1 2	縮尺
工種		
種別	減圧弁室及び室内配管 標準図 Case1: 直列2基・分割配置	
工事箇所		
東広島市水道局		

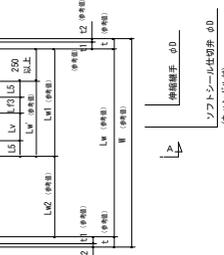
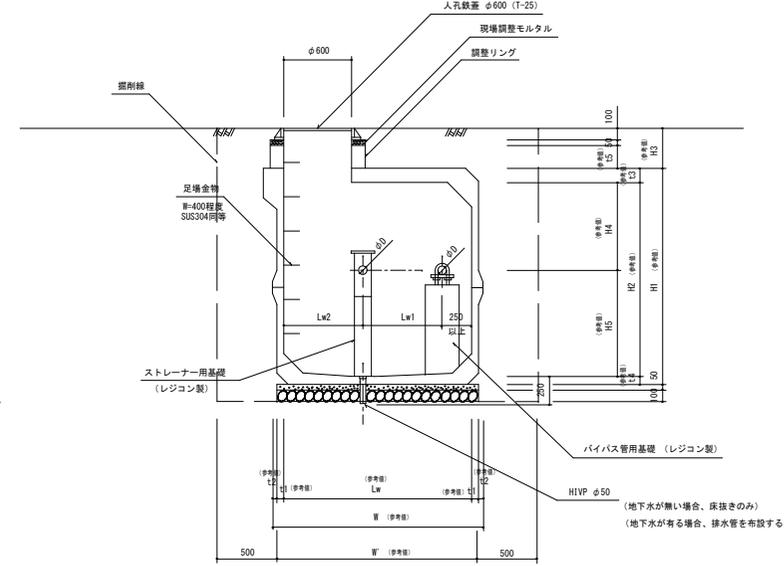
平面図 (DIP配管の場合)



減圧弁室及び室内配管 標準図 : Case:2

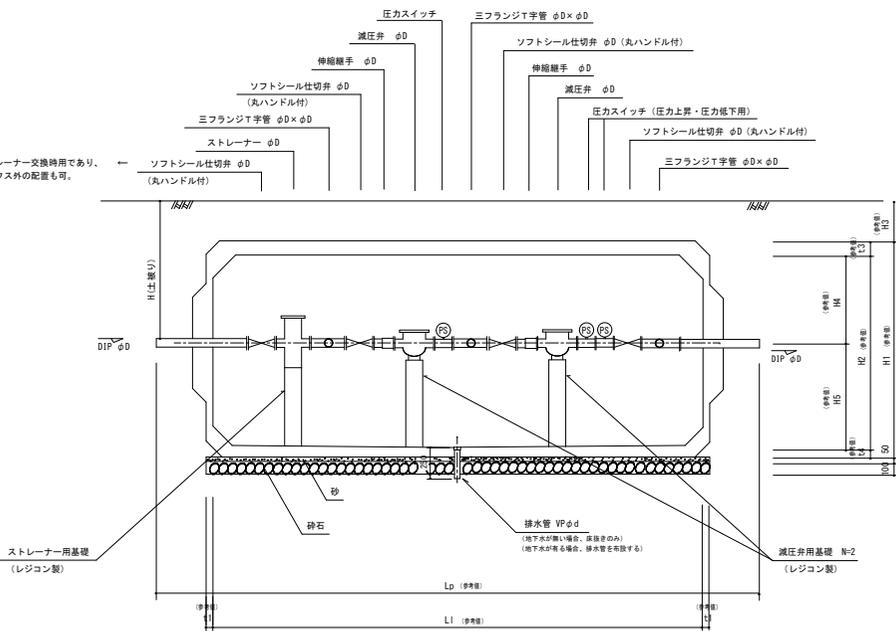
<直列2基・連続配置 (同一ボックス内) の場合>

B-B断面図



- ※ LW2: 作業スペースが確保できる寸法とする。(600mm以上)
- ※ 圧カスイッチ (圧力低下用) は、下流側の減圧弁にのみ設置する。
- ※ 足場金物の材質SUS304同等とは、ポリプロピレン被覆等の防錆処理を施したものとす。

A-A断面図



※ ストレーナー交換用であり、ボックス外の配置も可。

- ※ メーカー毎に異なる寸法は参考値とする。(設計上の採用寸法の基準については、水道局の指示による。)
- ※ ボックスは、レジコン製とし内空の必要容量は配管寸法を基に最小値を採用する。
- ※ 圧カスイッチ (圧力上昇用) は、上下流の2基とも設置し、故障信号は1本に集約して通報する。圧カスイッチ (圧力低下用) は、下流側の減圧弁にのみ設置し、故障信号を通報する。
- ※ 伸縮継手の配置は、維持管理の上で問題が無ければ本標準によらなくても良い。

図面番号	2 2	編 尺
工種		
種別	減圧弁室及び室内配管 標準図 Case2: 直列2基・連続配置 (同一ボックス内)	
工事箇所		
東広島市水道局		